

西小岩

午年に…

校長 大野 知子

新年、明けましておめでとうございます。本年も本校の教育活動に変わらぬご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

2026年、令和八年は、「午（うま）年」です。

十二ある干支の中でも、馬は前向きなエネルギー・成功・繁栄のシンボルとして長く親しまれてきました。そして馬は「縁起が良い」ともいわれています。例えば、前に進む象徴…発展・成長・努力の実りとして、夢に向かって突き進む姿は、ポジティブなイメージを抱くのかもしれません。また、お正月といえば「絵馬」も欠かせません。この「絵馬」が神社に奉納されるのは、もともと馬が神様の使いとされていたことに由来します。願い事を馬にのせて届けるという習慣から、「願いを届ける存在」「福を呼ぶ動物」とされてきたそうです。さらに、勝利・出世・商売繁盛のシンボルという意味もあるそうです。馬は戦国時代、武士にとって勝利をもたらす存在でした。そのことから、「出世運」「勝負運」の象徴ともされていたそうです。縁起の良い言葉として、「馬九行九（うまくいく）」が知られていますが「物事がすべてうまく行くように」という語呂合わせで、年始のご挨拶にもなっているそうです。

特に今年は丙午（ひのえうま）で、太陽のような情熱と、馬の行動力が重なり、パワフルでエネルギー、そして大きな飛躍の年と言われています。西小岩小学校は、今年90周年を迎えます。11月には記念式典等も予定されており、まさに、西小岩小学校の前途を祝している年だと感じます。そして、子供たちの飛躍の一年であることを、心より願っています。

それにしても、馬の姿は大変美しく、走る姿には感動を覚えます。優れた身体能力を持ち、賢く、温厚で、人との絆を深められることもできる素敵な存在であると考えます。

実は美しい音を奏でるバイオリンの弓は、馬の尻尾の毛（弓毛）で作られています。一本の弓には、約150～180本の毛が使用されているそうです。こんなところにも「馬」が活躍していたとは、ちょっと驚きの話ではあります。

予測不可能なこの時代を、『塞翁が馬（さいおうがうま；塞翁という老人が、飼っていた馬がいなくなり嘆いていたところ、後に駿馬を連れて戻ってきたという故事）』の如く、どんな状況も受け入れ、柔軟に物事を考えていくことを心にとめて、残りの3か月を過ごしていきたいと考えます。そして「まとめの学期」としての3学期を、安心安全に過ごしていけるよう、職員一同一丸となって、子供たちの成長を見守ってまいります。



生活目標 礼儀正しい生活・言葉を心がけよう

保健目標 生活リズムを整えよう

おもちゃフェスティバルを通して

第2学年主任 道端 寿奈

2年生は、12月に生活科の学習で「おもちゃフェスティバル」を行いました。身の回りにあるものを活用して、1年生が楽しく遊べるように、何度もおもちゃを改良して作り上げました。自分たちで遊びながら、おもちゃを改良していく中で、「もっと1年生が楽しく遊べるように、得点版を作ってゲーム形式にしよう。」「もっとおもちゃが高く飛ぶように、画用紙の大きさを変えよう!」などと、グループでアイデアを出し合って、準備を重ねている姿から、2年生としての成長を実感しました。

「おもちゃフェスティバル」では、2年生が優しく1年生に声をかけている様子が見られ、とても温かい気持ちになりました。

今年も、2年生が様々な場面で活躍することを楽しみにしています。



1月行事予定

日	曜	SC=スクールカウンセラー来校日
1	木	元旦
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	冬季休業日終
8	木	始業式 午前授業 集団登校週間始
9	金	午前授業 発育測定(6)
10	土	
11	日	
12	月	成人の日
13	火	安全指導 給食始 発育測定(5)
14	水	ステップ 元気アップ(低) 委員会活動 SC 発育測定(4)
15	木	朝読書 発育測定(3) 書初め大会(3・4・5)
16	金	集会 発育測定(2) 書初め大会(6) ウィンタースクール前健診(5) 集団下校週間終
17	土	
18	日	ウィンタースクール始(5)
19	月	全校朝会 発育測定(1)
20	火	ステップ元気アップ(低) ウィンタースクール終(5) SC
21	水	短縮4時間 振替休業日(5)
22	木	音楽朝会 避難訓練 縦割り班(昼)
23	金	ステップ元気アップ(高)
24	土	科学センター閉室式
25	日	
26	月	全校朝会 ランニングウィーク始 校内書初め展始 租税教室(6)
27	火	ステップ元気アップ(中) SC
28	水	ステップ元気アップ(高) チャレンジ・ザ・ドリーム始
29	木	委員会発表 5時間授業
30	金	ステップ元気アップ(中)
31	土	